

業務名：北海道開発局 環境保全地域づくり施策整理検討外業務
 特定企業名：パンフィックコンサルタンツ(株)北海道支社
 住所 札幌市北区北7条西1丁目2番地6
 代表者 執行役員支社長 鈴木 剛
 決定日：令和5年5月29日

評価項目	評価の着目点			配点	パンフィックコンサルタンツ(株)北海道支社	
	判断基準					
業務実績	過去10年間の同種又は類似業務の実績の内容・件数			企業化しない	要件を満たしている	
ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標の適合状況	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定等(えるぼし・プラチナえるぼし認定企業、一般事業主行動計画策定企業)			① 5 ② 4 ③ 3 ④ 2 ⑤ 1	5	
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみん・プラチナくるみん・トライくるみん認定企業)			① 5 ② 3 ③ 3 ④ 3 ⑤ 2		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定(ユースエール認定企業)			4		
【※複数の認定等が該当する場合、最も配点が高い区分により加点を行う。】						
業務実施体制	業務分担及び業務実施体制の妥当性			10	10	
予定管理技術者の経験及び能力	専門技術力	業務技術執行	過去10年間の同種又は類似業務の実績の内容	下記の順位で評価する。 ① 平成25年度以降に同種業務の実績がある。 ② 平成25年度以降に類似業務の実績がある。 ③ ①②以外	① 10 ② 5 ③ 特定しない	10
予定担当技術者の経験及び能力	専門技術力	業務技術執行	過去10年間の同種又は類似業務の実績の内容	下記の順位で評価する。 ① 平成25年度以降に同種業務の実績がある。 ② 平成25年度以降に類似業務の実績がある。 ③ ①②以外	① 5 ② 2 ③ 特定しない	5
実施方針・実施フロー・工程表・その他	業務理解度			目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	15	12
	実施手順			業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。	15	12
	その他			業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。	10	8

特定テーマに対する 企画提案	的確性	着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するに当たって有効性が高い場合に優位に評価する。	15	12
特定テーマ 「旅行者の脱炭素に 関する意識調査」を行 う上での留意点	実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	15	14
参考見積	業務コストの妥当性	提示した業務規模を上回るか、又は提案内容に対して見積が不適切な場合には特定しない。	数値化しない。	要件を満たしている
合 計			100	88